

## 第26回 番組審議会 議事録

開催日時：2019年1月31日（木）16：05～17:15

会場：京都府舞鶴市字円満寺 158-6 西市民プラザ 2階 市民活動団体活動室

委員総数：7人 出席：5人 欠席：2人

出席委員：水嶋純作、今安博和、山内茂樹、楠崇智、山下美晴

欠席委員：尾関善之、松井恭子

局側出席者：ジェネラルマネージャー 時岡浩二

放送局長 中西 進

制作チーフ 上田秀篤

制作スタッフ 奥野あかり（順不同敬称略）

### 議 事

#### 1. 局からの報告事項

- ① 1/13（日）に赤れんがパークで行われた平成31年舞鶴市成人式を「FM まいづる新成人応援プロジェクト」として2時間の生中継特別番組を放送した（本日の審議番組）
- ② 昨年11/26（月）から開始した新パーソナリティ研修には3名出席していたが、途中で2名の辞退があり、現在1名のみ継続中。修了は2月末～3月初旬までかかる見込み。月曜日18時のBayside Line Kyotoを担当していただく予定。
- ③ 五老ヶ岳公園への市道榎五老岳線が通行止めになっていたが、12/28（金）15時から通行可能になった（ただし、その後降雪があり除雪作業のため、実質的な通行止め解除は12/29 15時からとなった）のでスカイタワーのCMを再開した。1/1 午前は天候もよく、多くの初日の出参拝客があり、局のFaceBook、Home PageでPRした。
- ④ 12/30～1/3の間は西市民プラザが休館であったため生放送は休止し、年末年始特番を収録放送した（年末恒例パーソナリティ座談会、音楽とりわけ皿年末・年始版、吹ペディア特別編、京都移住ラジオナビの再放送、12/2 和太鼓フェスティバルの録音中継）
- ⑤ 年始から1週間、例年のように「ラジオ年賀状」を放送した。31社の申込みがあった（前年：22社、前々年：27社）。
- ⑥ 1/27（日）告示、2/3（日）投開票の舞鶴市長選挙の開票速報番組を2/3（日）21:30から放送予定。
- ⑦ 2/23（土）午前に防災座談会を西市民プラザ団体活動室で開催予定しており、防災啓発番組として収録放送を考えている。合わせて第2回の防災サポーター講座も開催する予定。

#### 2. 議題

- ① 番組審議

2019年1月13日（日）14:00～16:00 放送

平成31年舞鶴市成人式（FM まいづる新成人応援プロジェクト）特別番組

出演：坂根道子、永野由佳、TRICKandTREAT、舞鶴市長、新成人ほか

### 【主な意見】

- 成人式式典は会場に入った人しか様子がわからないので、ラジオで一般の人が聴けるようにしたのはいい企画であった。
- 第1部の式典中継と、その後の第2部パーソナリティと市長/新成人へのインタビュー、アトラクション等があったが、第2部ではいろいろな新成人の大人になった気持などを生や録音でもっと入れた方がよかった。
- 第2部は、全部を生で構成しなくてもよかったのではないか。新成人の声は生だけでなく、録音/生を織り交ぜてもよく、市長の声も場合によっては録音でという方法もあったと思われる。新成人の声に対する市長のコメントを生でもらうという方法もあろう。
- 第1部の式典中継で、来賓などの登壇に時間がかかる場面があったが、適宜（別会場の）中継席から、間をつなぐ言葉があったほうがよかった。例えば、「今、来賓の〇〇さんが登壇しているところです」や「式典会場の音声をそのままお伝えしています」など。
- 会場には成人式の雰囲気があるのだろうが、番組上は成人式の雰囲気があまり感じられなかった。対象者の声が少なかったからかもしれない。式典中の来賓の言葉を長く流してもあまり聴かれないだろうし、市長の言葉ぐらいにして、式典前や式典中は録音の新成人の声を多く流す工夫もあろう。
- 式典中継と「新成人応援プロジェクト」の部分をはっきり分けて、応援プロジェクトの部分で事前に仕込んでおいた（録音しておいた）若い人のこの街への思いとか、お父さんお母さんへの感謝の言葉などを集中的に流すのがよいだろう。新成人は海上保安学校、舞鶴高専、看護学校、海上自衛隊などに沢山いるはずである。
- CMが長すぎる感があった。入れ方の工夫（番組内の場所など）が必要であろう。
- 番組進行役2人とアトラクションのTRICKandTREAT出演部分が最も落ち着いて聴けた。

以上で審議は終了した。

この審議会の議事録は2019年2月11日から事務所で閲覧できるようにした。

この審議会の議事録は2019年2月11日からホームページで公開した。